２０２０（Ｒ２）年度

法人・事業所　事業報告書

社会福祉法人　八千代市身体障害者福祉会

２０２１（Ｒ３）年5月

目　次

Ⅰ．はじめに …… １

Ⅱ．法人の理念 …… ２

Ⅲ．本会事業の目的 …… ３

Ⅳ．法人本部の本年度事業報告 …… ４
　１．概要
　２．事業内容
　３．事業実績
　４．人事管理実績
　５．財務管理実績

Ⅴ．地域生活支援事業及び相談支援事業の本年度事業報告 …… ７
　１．概要
　２．事業内容
　３．事業実績
　４．人事管理実績
　５．人材育成実績
　６．サービス管理実績

Ⅵ．障害者就労支援事業の本年度事業報告 …… １５
　１．概要
　２．事業内容
　３．事業実績
　４．人事管理実績
　５．サービス管理実績
　６．利用者の動向
　７．財務管理実績

Ⅶ．収益事業の本年度事業報告 …… ２３
　１．概要
　２．事業内容
　３．財務管理実績

Ⅰ．はじめに

新型コロナウイルス感染症が本会各事業の活動及び収支にも大きな影響を及ぼすこととなりました。

地域生活支援事業に於いては、今年度予定されていた主要行事である八千代市身体障害者スポーツ大会や一泊親睦旅行等感染リスクが避けられないものについては中止の判断を行い、国の緊急事態宣言下での催事や講座については中止の扱いとし、まん延防止等重点措置による利用制限により会場借り上げが難しい講座については会場の変更を行った上での開催を行いました。一方、同行援護事業や手話通訳事業、計画相談等の対人援助については、感染の発生要因を排除するため利用条件を付して感染防止に努めながら事業を継続して実施しましたが利用件数の減少は避けられず低調な利用状況となりました。

障害者就労支援事業に於いては、国の緊急事態宣言の発出を受け、利用者の作業時間の短縮や在宅ワークを取り入れる等事業継続に向けた取り組みを行いました。また、事業所内での感染予防策をマニュアル化すると共にマスクの着用や手指消毒の徹底を促す等利用者の安全安心の確保を最優先に努めました。この間の新規利用者の受け入れについては、利用希望者の実習や職場実習の受け入れが難しく、年間の利用者の充足率や通所率等の目標数値の達成ができませんでした。また、全体の受注件数は前年度並みとなりましたが、一方で例年受注のある定期的な印刷物の受注の減少に伴い大幅に減収減益となり、利用者に支払う作業工賃については恒常的に預金を取り崩して支払うこととなっています。これらの事柄を端緒とし利用者の働き方の選択肢の幅を広げることを目途として、在宅ワークへの取り組みの具体化や新規作業科目について検討を行うと共に新たに施設外就労の請負契約を結び利用者の作業環境の整備に向けた取り組みを行いました。

年度全体を通して新型コロナウイルス感染予防を徹底しながら事業の継続を旨として模索が続いた一年となりましたが、９月からフェイスブックの運用を開始し各々の事業の啓発に努めました。また、聴覚障害当事者や本会手話通訳事業に深く関わりのある「八千代市手話言語・コミュニケーション条例」が制定されて１年が経過したことを受け、行政を始めとする関係者による本会主催の座談会を開催し、併せて年度を跨いで条例啓発に向けた市への要望書を提出しました。今後とも引き続き行政と連携し積極的に条例の啓発に関与したいと考えています。

なお、今年度「現状からの脱却」として位置づけた新規事業への展開については、昨年１２月に職員代表からなる新事業開設準備委員会を立ち上げ、障害福祉サービスのうち生活介護事業を新事業として現状分析や論点整理を行い開設に向けた準備を進め新年度中途での開設を目指して取り組んでいるところです。

２０２１（Ｒ３）年3月

社会福祉法人
八千代市身体障害者福祉会

Ⅱ．法人の理念

２０００（Ｈ１２）年に制定した福祉会・はばたき職業センター５つの誓いを法人の理念として取り組みました。

・福祉会・はばたき職業センター５つの誓い

（支え合いと連帯）
・私たちは、一人はみんなのためにみんなは一人のために働きます。

（生きがいと可能性の追及）
・私たちは、どのような環境のもとでもその人らしい生き方を認め可能性を信じその能力を育む努力を続けます。

（心豊かな社会の創造）
・私たちは、いつでもどこでも誰もが安心して暮らせる地域社会をめざします。

（開拓者としての心得）
・私たちは、社会の一員として自ら考え、行動し、前向きに生きる開拓者をめざします。

（幸福の追求と社会貢献）
・私たちは、生命の尊さ、個人の幸せを求めつつ社会に貢献することをめざします。

Ⅲ．本会事業の目的

社会福祉法に定める第２種社会福祉事業のうち障害者総合支援法に基づく事業及び身体障害者福祉法に基づく事業並びに公益を目的とする事業を積極的に展開しました。

１．法人本部
各事業を統括する。
・第２種社会福祉事業
・公益事業
・収益事業

２．地域生活支援事業（第２種社会福祉事業及び公益事業）
きらめき支援センター
（事業の目的）
身体障害者の自助自立を旨とし、八千代市からの受託事業及び本会自主事業を通じ、身体障害者の社会参加、地域福祉の向上を図る。
（事業内容）
・受託事業
・給付費事業
・自主事業

３．相談支援事業（第２種社会福祉事業）
相談支援事業所　きらめき支援センター
（事業の目的）
サービス等利用計画についての相談及び作成等の支援が必要な場合、障害者（児）の自立した生活を支え、障害者（児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けた支援を行う。
（事業の内容）
・特定相談支援事業
・障害児相談支援事業

４．障害者就労支援事業（第２種社会福祉事業）
障害福祉サービス事業所　はばたき職業センター
（事業の目的）
利用者が自立した生活及びノーマライゼーションを推進するため職業を通して障害者の社会参加と働く権利の向上を目指し、利用者個々の必要とするサービスの提供を行う。
（事業の内容）
・就労継続支援Ｂ型事業
・就労移行支援事業
・就労定着支援事業

５．収益事業
（事業目的）
本会地域生活支援事業及び障害者就労支援事業を安定的かつ効果的に行うために、自主的にその財政基盤の強化を図る。
（事業の内容）
・自動販売機設置事業
・駐車場管理事業
・売店運営事業

Ⅳ．法人本部の本年度事業報告

１．概要

身体障害者の自助自立を旨として、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り地域福祉の推進に努めました。また、情報公開に努め法人の経営及び財務状況等の透明化を推進するとともに事業の様子をフェイスブックに掲載する等情報提供し啓発と活性化を図りました。なお理事会・定時評議員会については新型コロナウイルスの影響により決議の省略により実施しています。

２．事業内容

種　別	事　業	内　容
第２種社会福祉事業	・障害福祉サービス事業の経営	・障害福祉サービス事業所 はばたき職業センター
	・移動支援事業 ・手話通訳事業	・視覚障害者移動支援、同行援護事業 ・手話通訳設置事業 ・手話通訳者等派遣事業
	・相談支援事業	・特定相談支援事業 ・障害児相談支援事業
公益事業	・車椅子貸し出し事業	・車椅子貸し出し事業
	・リフト付バス運行事業	・リフト付バス運行事業
	・身体障害者スポーツ大会等スポーツの振興及び身体障害者の地域交流事業	・千葉県障害者スポーツ大会 ・八千代市身体障害者スポーツ大会 ・輝く未来会（在宅重度障害者の交流活動会）
	・市民向け各種講座の開催事業	・手話奉仕員養成講座等市民向け講座の開催
収益事業	・市民会館内売店運営 ・自動販売機設置事業 ・駐車場管理事業	

３．事業実績

（１）会議の開催

会議名	実施日	内　容
定時評議員会 （決議の省略）	Ｒ２年　６月２３日	決議事項 議案１　Ｒ元年度事業報告（案）について 議案２　Ｒ元年度決算報告（案）について 議案３　役員及び評議員の報酬等に関する規程の改正（案）について 報告事項 １　社会福祉充実残額について
第２回評議員会	R2年１２月１０日	決議事項 １　定款の変更について
第３回評議員会 （決議の省略）	Ｒ３年　３月３１日	決議事項 １　役員及び評議員の報酬等に関する規程の改正（案）について

会議名	実施日	内　容
第１回理事会 （決議の省略）	Ｒ２年　６月　５日	決議事項 　議案１　Ｒ元年度事業報告（案）について 　議案２　Ｒ元年度決算報告（案）について 　議案３　定時評議員会の招集について 報告事項 　１　理事長の職務の執行状況について 　２　社会福祉充実残額について
第２回理事会	R2年１２月　２日	決議事項 １　定款の変更について ２　定款施行細則の改正（案）について ３　評議員会の招集について ４　Ｒ２年度　資金収支補正予算（案）について ５　はばたき職業センター運営規程の改正（案）について 報告事項 １　理事長の職務の執行状況について （１）理事長の専決について （２）Ｒ２年度上半期事業報告について （３）Ｒ２年度上半期決算報告について （４）Ｒ２年度上半期内部監査の状況について
第３回理事会	Ｒ３年　３月２４日	決議事項 １　Ｒ２年度資金収支補正予算（案）について ２　Ｒ３年度事業計画（案）について ３　Ｒ３年度資金収支予算（案）について ４　定款施行細則の改正（案）について ５　評議員選任・解任委員会運営細則の改正（案）について ６　役員及び評議員の報酬等に関する規程の改正（案）について ７　給与規程の改正（案）について ８　常務理事の選定について ９　施設長等の任免について １０　評議員選任・解任委員会の委員の選任について １１　Ｒ２年度　第３回評議員の招集について 報告事項 １　新事業の開設準備について ２　はばたき職業センターの更新申請の許可について ３　Ｒ３年度本会表彰について

事業間連絡会議	毎月	・事業間の連携 ・各事業の進捗状況の確認 ・各事業の課題の共有 ・会議内容等の確認 ・その他

（２）監査の実施

監査名	実施日	内　容
監事監査	Ｒ２年　５月１９日	法人監事による会計及び事業監査
内部監査	Ｒ２年　４月２１日 Ｒ２年　７月２１日 Ｒ２年１０月３０日 Ｒ３年　１月１９日	内部監査員による会計監査

（３）他団体との連携

会議名	実施日	内　容
八千代福祉ネットワーク会議	―	（新型コロナウイルスの影響により中止）

４．人事管理実績

役員等	定数	現員（年度末）
評議員	７名～９名	９名
理事	６名以上８名以内	７名
理事長	１名	１名
常務理事（業務執行理事）	―	１名
監事	２名	２名
顧問	―	３名
評議員専任・解任委員	３名	３名

資格名	内　容
社会福祉士	２人
介護福祉士	２人
精神保健福祉士	０人
手話通訳士	１人
社会福祉主事	１１人
訪問介護員２級	１人
サービス管理責任者	７人
相談支援専門員	７人
社会福祉士実習指導者	１人

Ⅴ．地域生活支援事業及び相談支援事業の本年度事業報告

１．概要

（１）地域生活支援事業

八千代市内に於ける身体障害当事者団体として設立した経過から、その役割に対する自覚と責任を持ち、八千代市からの受託事業、給付費事業及び本会自主事業を推進し、地域で生活する身体障害者の社会参加に向けた取り組みを行うと共に、障害に対する啓発事業および障害のある人もない人も安心して共に暮らせる街になるよう他の社会資源と連携し、また障害当事者の意見も出来る限り取り入れ、様々な事業を企画しましたが、新型コロナウイルスの感染リスクは避けられないと判断し、また人と人が密になるような事業が多く、感染への不安も多く伺い多くの事業が中止に追いやられました。同行援護事業についても感染のリスクが高いため、感染予防を徹底して遂行しましたが、緊急事態宣言が発出された時には依頼を制限し、その内容を文書で通知させていただきました。

（２）相談支援事業

特定相談支援事業及び障害児相談支援事業については、地域に於いて障害福祉サービスの利用を必要とする障害者（３障害）及び難病者、障害児に対して積極的に計画相談の導入に努めました。サービスを計画する段においては、医療・教育・福祉関係者との連携を図り、事業全体として質の高いサービスを提供するよう努めました。手話通訳事業に於いては緊急事態宣言が発出されても医療に係る部分は感染に気をつけ、依頼に対しては滞りなく対応することが出来ました。また「手話言語の理解及び普及並びに障害の特性に応じたコミュニケーション手段に関する条例」が施行されて一年が経過したことを受けて座談会を開催すると共に機関紙に掲載した上で啓発を行いました。その他、八千代市として緊急通報システムが統一されることを受け、八千代市障害者支援課や八千代市消防本部と移行に向けた調整会議に参加し、本会として聴覚障害者等へ周知し登録に向けた準備を進めました。

（３）その他

年度当初から新型コロナウイルス感染症の影響により、２度に亘る緊急事態宣言が発出され、市福祉センターや障害者センターの利用制限がかかり、また感染防止に努めるため予定していた事業が完結できず中止や延期を余儀なくされる事態となりました。特に、同行援護事業や手話通訳事業に於いては、密接や対面での対応が避けられず従前どおりの支援が難しいことから、事業の縮小や制限を設け、事業利用者とガイドヘルパー・派遣通訳者間の感染防止に努めました。

２．事業内容

種　別	事　業
・受託事業	（１）八千代市手話通訳設置事業 （２）八千代市手話通訳者等派遣事業 （３）千葉県障害者スポーツ大会 （４）八千代市身体障害者スポーツ大会 （５）手話奉仕員養成講座（入門・前期） （６）視覚障害者サポート体験講座 （７）車椅子等貸出事業 （８）身体障害者の更生相談に応ずる事業
・給付費事業	（１）指定特定相談支援事業・障害児相談支援事業 （２）同行援護事業

種　別	事　業
・自主事業	（１）基本相談事業 （２）福祉車輌運行事業 （３）一泊親睦旅行 （４）とっておきの福祉まつり （５）とっておきの作品展 （６）新年顔合わせ （７）日帰り旅行 （８）初級手話講習・手話にふれよう （９）書道講座 （１０）とっておきのミニ講座 （１１）地区懇談会 （１２）笑顔のつどい （１３）輝く未来会 （１４）機関紙「はばたき」の発行

３．事業実績

（１）会議の開催

会議名	実施日	内　容
相談支援・地域生活支援事業会議	毎月	・職員間の連携 ・実施予定事業の周知 ・各事業の現況確認 ・その他
サービス等利用計画作成会議・モニタリング会議	全５２回	・サービス等利用計画の作成 ・モニタリングの実施 ・利用者の現況確認 ・その他
機関紙「はばたき」編集企画会議	毎月	・機関紙の編集企画 ・その他
派遣通訳者会議	８回 （4月5月2月除く）	・手話通訳者派遣件数報告 ・事例検討 ・その他
派遣学習会	１０回 （4月、5月除く）	・手話技術の取得 ・制度施策学習 ・その他
ガイドヘルパー会議	Ｒ２年　7月１７日 Ｒ２年１１月２０日 Ｒ３年　2月２６日	・事業利用状況の確認 ・ヒヤリハット ・その他（フォローアップ含む）
福祉車輌運行事業会議	Ｒ３年　1月１４日	・安全運転管理者講習の報告 ・新型コロナ感染症予防対策 ・その他
催事企画委員会	２回	・既存催事や講座の検討 ・その他
八千代市身体障害者スポーツ大会実行委員会	緊急事態宣言が発出されていたため中止	※大会自体が中止

（２）外部研修への参加

研修名	実施日	内　容
千葉県専任設置手話通訳者会議研修会	Ｒ２年　６月１０日	（社福）千葉聴覚障害者協会 設置通訳者に係るアンケート調査結果
千葉県専任設置手話通訳者会議研修会	Ｒ２年１０月１４日	（社福）千葉聴覚障害者協会 事例検討と新型コロナの現状と今後
関東ろうあ者相談員連絡会研修会	Ｒ３年　１月２２日	関東ろうあ相談員連絡会 「就労支援」「社会的支援」事例報告

４．人事管理実績

摘　要	内　容
年度初	１名
採　用	０名
退　職	０名
年度末	０名
内　訳	事務局長　１名

〇地域生活支援事業

摘　要	内　容
年度初	３名
採　用	０名
退　職	０名
年度末	３名
内　訳	課　長　１名 主　査　１名 サービス提供責任者１名 （常勤換算０.４）

〇相談支援事業

摘　要	内　容
年度初	４名
採　用	０名
退　職	０名
年度末	４名
内　訳	相談支援専門員　２名 （常勤　２名） 聴覚障害者相談員　１名 専任手話通訳者　１名

５．人材育成実績

（１）手話通訳者等派遣事業

摘　要	内　容
年度初	１７名
新規登録	１名
登録辞退	１名
年度末	１７名
内　訳	派遣手話通訳者等

（２）同行援護支援事業

摘　要	内　容
年度初	２２名
新規登録	１名
登録辞退	１名
年度末	２２名
内　訳	ガイドヘルパー

（３）福祉車輌運行事業

摘　要	内　容
年度初	７名
新規登録	０名
登録辞退	１名
年度末	６名
内　訳	運転手

６．サービス管理実績

〇受託事業

（１）手話通訳設置事業

摘　要	内　容	
相　談		６５６件
内　訳	手話通訳	６０４件
	要約筆記	５２件
専任業務		５６４件
内　訳	手話通訳	５５７件
	要約筆記	７件
通訳業務		７３６件
内　訳	手話通訳	６５３件
	要約筆記	８３件

（２）手話通訳者等派遣事業

摘　要	内　容	
派　遣		４５２件
内　訳	手話通訳	４１２件
	要約筆記	４０件

（３）催事の開催

催事名	実施日	内　容
県障害者スポーツ大会	※中止	選手１９名エントリー
八千代市身体障害者スポーツ大会	※中止	

（４）講座の開催

催事名	実施日	内　容
手話奉仕員養成講座（前期）	全２７回	受講生１４名
視覚障害者サポート体験講座	全７回	受講者　５名

（５）車椅子等貸出事業

摘　要	内　容
貸　出	５３件

〇給付費事業

（１）特定相談支援事業及び障害児相談支援事業

摘要	内　容
サービス等利用計画（案）の作成	障害者　３３３件 障害児　６２件
モニタリング計画	障害者　２１４件 障害児　３５件

摘　要	内　容
年度初	１０６名
新規契約	２５名
内　訳	身体障害者　９名 知的障害者　６名 精神障害者　３名 重複障害者　３名 難病　１名 障害児　３名
契約解除	７名
解除理由	就職　０名 転居　２名 介護保険移行　３名 その他　２名

摘　要	内　容
年度末	１２４名
内　訳	身体障害者　６８名 知的障害者　７名 精神障害者　７名 重複障害　２１名 難病　１名 障害児　２０名

（２）同行援護支援事業

摘　要	内　容
年度初	４１名
新規利用	２名
利用辞退	９名
年度末	３４名

摘　要	内　容
派　遣	1,５８４件
のべ利用者	２６４名
派遣時間	4,７３３時間

○自主事業

（１）基本相談支援事業

摘　要	内　容
生活に関わる相談	６件
サービスに関わる相談	１７件
制度・手続に関わる相談	２件
労働に関わる相談	１件
その他	３０件

（２）福祉車輌運行事業

摘　要	内　容
年度初	２３名
新規利用	３名
利用辞退	１２名
年度末	１４名

摘　要	内　容
稼　働	８３件
回　数	８３回
のべ利用者	１２７名
タクシー券利用	４０件

（３）催事の開催

催事名	実施日	内　容
一泊親睦旅行	※中止	
とっておきの福祉まつり	※中止	
とっておきの作品展	Ｒ２年１２月　７日 ～　１２月１１日	市役所１Ｆロビー　　９０点出品
新年顔合わせ	※中止	
続とっておきの作品展	Ｒ２年１２月　７日 ～１２月２７日	八千代市民ギャラリー１５５点出品
日帰り旅行	※中止	

（４）講座の開催

催事名	実施日	内　容
初級手話講座・手話にふれよう	全１２回	受講　１１名（修了　１１名）
書道講座	７回 ４月、５月、６月、１月 ２月中止	１３名 ７月から２グループに分けて開催
とっておきのミニ講座	※中止	

（５）懇談会の開催

懇談会名	実施日	内　容
米本団地懇談会	※中止	※参加者の意向による
村上団地懇談会	※中止	※会場の使用が禁止
高津地区懇談会	※中止	※参加者の意向による
米本団地障害者サポーターの会	全１回	情報交換
八千代さくら会	※中止	※参加者の意向による

（６）交流活動

催事名	開催日	内　容
笑顔のつどい	７回 ４月、５月、６月、１月 ２月中止	・障害者間の情報交換、交流活動
輝く未来会	月２回 ４月、５月、６月、１月 ２月中止	・在宅重度障害者の交流活動
ボランティア交流会	※中止	

（７）情報の提供

名　称	実施日	内　容
機関紙「はばたき」発行	毎月１６日	発行部数　１５,５２９部 （月発行部数　1,３１４部） 配布部数　２９０部 （市内支所・公民館等　３５か所）
フェイスブック	随時	９月中旬から発信

（８）福祉教育

懇談会名	実施日	内　容
八千代台東小学校	Ｒ２年　６月３０日 Ｒ２年１１月２０日	手話について等　５年生３クラス
村上小学校	Ｒ２年　８月２８日	同上　　５年生３クラス
高津小学校	Ｒ２年１０月１６日	同上　　４年生３クラス
八千代台西小学校	Ｒ２年１０月２１日	同上　　４年生２クラス
村上北小学校	Ｒ２年１１月１３日	同上　　４年生２クラス
萱田小学校	Ｒ２年１２月　２日	同上　　４年生４クラス
睦小学校	Ｒ２年１２月　８日	同上　　４年生２クラス
西高津小学校	Ｒ３年　２月１２日	（リモート）　５年生３クラス

（９）その他

催事名	開催日	内　容
重度見舞い	Ｒ２年１２月～ Ｒ３年　１月	・対象者１３名に配布
言語条例制定１周年 座談会	R2年　８月１７日	・機関紙「はばたき」へ掲載
ＮＥＴ１１９説明会	Ｒ２年１２月　５日	・対象者に向けて開催

Ⅵ．障害者就労支援事業の本年度事業報告

１．概要

（１）就労継続支援Ｂ型事業

今年度も「働く」ことを軸に生活全般を指導・支援させていただきました。緊急事態宣言を受けて利用時間の短縮や、初めての取り組みとして各市担当課と協議しながら在宅作業（在宅支援）を取り入れました。施設を安全安心にご利用いただくために、換気・手指消毒器の増設・アクリル板設置・健康チェック票の提出・訪問者の体温チェックなど、感染予防を徹底いたしました。感染拡大の影響により各種実習等をお受入れすることが出来ませんでした。また、施設の行事についても自粛しました。

「1 日あたりの利用人数」については欠席者や長期欠席者もいて想定の利用人数まではいかなかったものの、年度末には少し回復の兆しが見えてきて次年度に繋がる結果となりました。今後より一層きめ細かい個別支援が必要であり、ご家族との連携も意識した取り組みが求められることを再認識した年度となりました。

（２）就労移行支援事業

日常的に清掃訓練・基礎学習訓練・軽作業訓練・企業実習・企業面接・ハローワーク同行支援等を中心に支援を行いました。訓練の成果により 1 名の就職者を輩出することが出来ました。年度後半には新たな訓練の一環として近隣コンビニエンスストアの駐車場清掃を取り入れて訓練の場を拡げました。

現在在籍している利用者について、次年度に向けていつでも就職できる準備を整えているところです。

２．事業内容

事　業	内　容	定　員
就労継続支援Ｂ型	（ア）就労継続支援Ｂ型計画の作成 （イ）食事の提供 （ウ）身体等の介護 （エ）就労に必要な知識、能力を向上させるために必要な訓練 （オ）就労の機会の提供及び生産活動 （カ）実習先企業等の紹介 （キ）求職活動支援 （ク）職場定着支援 （ケ）生活相談 （コ）健康管理 （サ）訪問支援 （シ）施設外支援 （ス）施設外就労 （セ）在宅支援 （ソ）送迎サービス （タ）前各号に掲げる便宜に附帯する便宜 （チ）（イ）から（ソ）に附帯するその他必要な介護、訓練、支援、相談、助言。	３０名

事　業	内　容	定　員
就労移行支援	（ア）就労移行支援計画の作成 （イ）食事の提供 （ウ）就労に必要な知識、能力を向上させるために必要な訓練 （エ）身体等の介護 （オ）生産活動の機会の提供 （カ）実習先企業等の紹介 （キ）求職活動支援 （ク）職場定着支援 （ケ）生活相談 （コ）健康管理 （サ）訪問支援 （シ）施設外支援 （ス）施設外就労 （セ）在宅支援 （ソ）送迎サービス （タ）前各号に掲げる便宜に附帯する便宜 （チ）（イ）から（ソ）に附帯するその他必要な介護、訓練、支援、相談、助言。	６名
就労定着支援	通常の事業所に新たに雇用された障害者に対して、当該通常の事業所での就労の継続を図るために必要な当該通常の事業所の事業主、障害福祉サービス事業者等、医療機関その他の者との連絡調整その他の支援を適切かつ効果的に行う。	―

３．事業実績

（１）会議の開催

会議名	実施日	内　容
障害者就労支援事業会議	３回	・職員間の連携 ・サービス内容の確認 ・工賃向上計画の作成 ・利用者や待機者の動向把握 ・各科の現況確認 ・その他
個別支援計画会議	Ｒ２年　６月１３日 ６月２０日	・事業所利用目的の確認 ・総合的支援の方針の確認 ・目標到達度の確認 ・その他
モニタリング会議	Ｒ３年　１月３０日 ～１月３１日	・個別支援計画の修正、見直し ・利用者の現況確認 ・その他

会議名	実施日	内　容
評定委員会	毎月	・利用者の作業評価 ・利用者の現況確認 ・当該月の収支報告 ・作業工賃支払額の決定 ・その他
新規作業科目検討委員会	全７回	・作業科目の検討 ・在宅支援の検討 ・その他
ケース診断会議	随時	・新規利用契約ケースの報告 ・利用契約解除ケースの報告 ・問題を抱えたケースの経過報告 ・実習受入ケースの報告 ・その他
製造会議	毎月	・前月の各科作業状況の報告、反省 ・当月、次月の作業の受注状況の報告 ・当該月の収支報告 ・その他
施設給食会議	毎月	・次月度献立確認 ・嗜好確認 ・その他
防火安全衛生推進委員会	全４回	・施設内危険個所の点検 ・防火安全衛生パトロールの実施報告 ・防火安全衛生研修の実施 ・その他

（２）苦情解決

催事名	実施日	内　容
第３者委員相談日	毎月	・苦情受付 ・苦情解決 ・苦情案件の公開 ・再発防止

（３）第３者委員への申し入れ

摘　要	内　容
相談申出	３６件
苦情申出	０件

４．人事管理実績

摘　要	内　容
年度初	１名
採　用	０名
退　職	０名
年度末	０名
内　訳	施設長・サビ管　　１名 （常勤１）

○就労継続支援Ｂ型事業

摘　要	内　容
年度初	７名
採　用	職業指導員　１名
退　職	職業指導員　１名
年度末	７名
内　訳	職業指導員　５名 （常勤２・常勤換算１．２） 生活支援員　１名 目標工賃達成指導員１名

○就労移行支援事業

摘　要	内　容
年度初	３名
採　用	０名
退　職	０名
年度末	３名
内　訳	就労支援員　１名 （常勤１） 職業指導員　１名 （常勤１） 生活支援員　１名 （常勤換算０.２）

○就労定着支援

摘　要	内　容
年度初	１名
採　用	０名
退　職	０名
年度末	１名
内　訳	就労定着支援員　１名 （常勤換算０.２）

５．サービス管理実績

（１）生産活動の提供

作業提供により「働く喜び」「必要とされる喜び」「責任感」「他者との協働・協調」などを少しでも感じたり学んでいただけるように支援指導を展開しました。売上げについては残念ながらコロナ感染拡大の影響で印刷受注の減少、園芸のイベント中止による販売機会の減少、受注生産科の折込チラシの減少などが大きく影響して売上げ利益は全体的に低迷した年度でした。緊急事態宣言下では利用（作業）時間の短縮や在宅作業支援をおこない対応しました。今後利用者契約数と並行して売上げも伸ばしていかないと工賃の維持向上が難しいことから、販路の拡大や新規の作業種目の検討を進めていく必要性があります。

（２）施設見学者の受入れ

摘　要	内　容
見学者	２７名

（３）健康管理の実施

催事名	実施日	内　容
利用者健康診断	１回目　中止 ２回目　Ｒ２年１１月１７日	緊急事態宣言により中止 嘱託医による健康診断
利用者歯科衛生相談	中止	新型コロナの影響により中止
利用者胸部Ｘ線撮影	Ｒ２年１１月１０日	新浦安虎の門クリニック検診車

（４）実習の受入れ

実習名	内　容
社会福祉相談援助実習	日本社会事業大学　１名
アセスメント実習	無し
施設研修	無し
介護等体験	１名
福祉体験実習	※新型コロナの影響により中止
職場体験実習	※新型コロナの影響により中止

（５）防火訓練の実施

催事名	実施日	内　容
避難誘導訓練	Ｒ２年　７月２２日 Ｒ３年　２月２２日	火災を想定した部分訓練
消火訓練		実施無し

（６）家族との連携

催事名	実施日	内　容
家族連絡会	Ｒ２年　９月１４日 ～９月２５日	個別支援計画の説明 状況把握等

（７）地域貢献活動の実施

催事名	実施日	内　容
はばたき感謝祭	実施無し	

（８）行事の実施

行事名	実施日	内　容
花見会	実施無し	※新型コロナの影響により中止
レクリエーション	実施無し	※新型コロナの影響により中止
クリスマス・もちつき会	実施無し	※新型コロナの影響により中止
収穫祭	実施無し	※新型コロナの影響により中止

６．利用者の動向

〇就労継続支援Ｂ型事業

摘　要	内　容
年度初	３３名
新規契約	６名
移行から継続Ｂ型へ変更	０名
継続Ｂ型から移行へ変更	２名
契約解除	３名
年度末	３４名
のべ利用者数／年	6,７２４名
開所日数	２５４日
利用率	８８.２４％
平均利用者数／日	２６.４７名
一般就労	０名

摘　要	内　容			
利用者数	・定　員	３０名	・現　員	３４名
性　別	・男	２９名	・女	５名
居住地	・八千代市	２２名	・印西市	４名
	・佐倉市	１名	・四街道市	１名
	・習志野市	４名	・我孫子市	１名
	・船橋市	１名		
年　齢	・１８～１９歳	０名	・４０～４９歳	９名
	・２０～２９歳	４名	・５０～５９歳	６名
	・３０～３９歳	７名	・６０歳～	８名
	平均年齢　４７.６歳			
利用年数	・　０～　１年	６名	・１５～２０年	２名
	・　１～　５年	１１名	・２０～２５年	１名
	・　５～１０年	８名	・２５～３０年	０名
	・１０～１５年	５名	・３０年～	１名
	平均年数　　７年　１月			
摘　要	内　容			
身体障害者	２１名			
等　級	・身体障害１級	６名	・身体障害４級	４名
	・身体障害２級	４名	・身体障害５級	３名
	・身体障害３級	２名	・身体障害６級	２名
区　分	・四肢障害	０名	・体幹障害	１名
	・上肢障害	１名	・内部・言語障害	３名
	・下肢障害	３名	・四肢・内部障害	１名
	・上下肢障害	１０名	・聴覚障害	２名
知的障害者	３名			
等　級	・療育Ａ１	０名	・療育Ｂ１	３名
	・療育Ａ２	０名	・療育Ｂ2	０名
精神障害者	１０名			
	・精神障害１級	０名	・精神障害３級	１名
	・精神障害２級	９名	・自立支援医療	０名

摘　要	内　容			
所属科	・受注生産科	１２名	・印刷科	８名
	・版下科	３名	・園芸科	１１名
他法他施策	・生活保護	８名	・介護保険	０名

○就労移行支援事業

摘　要	内　容
年度初	１名
新規契約	０名
継続Ｂ型から移行へ変更	２名
移行から継続Ｂ型へ変更	０名
契約解除	１名
年度末	２名
のべ利用者数／年	５７６名
開所日数	２５４日
利用率	３９.２３％
平均利用者数／日	２.３５名
一般就労	１名

摘　要	内　容			
利用者数	・定　員	６名	・現　員	２名
性　別	・男	２名	・女	０名
居住地	・八千代市	２名		
年　齢	・１８～１９歳	０名	・４０～４９歳	０名
	・２０～２９歳	０名	・５０～５９歳	２名
	・３０～３９歳	０名	・６０歳～	０名
	平均年齢　５２.５歳			
利用年数	・０～１年	２名	・２～３年	０名
	・１～２年	０名		
	平均年数　１年０か月			
等　級	・身体障害１級	０名	・身体障害４級	０名
	・身体障害２級	０名	・身体障害５級	０名
	・身体障害３級	０名	・身体障害６級	０名
摘　要	内　容			
区　分	・四肢	０名	・体幹障害	０名
	・上肢障害	０名	・内部・言語障害	０名
	・下肢障害	０名	・聴覚障害	０名
	・上下肢障害	０名		
知的障害者	０名			
等　級	・療育Ａ１	０名	・療育Ｂ１	０名
	・療育Ａ２	０名	・療育Ｂ２	０名
精神障害	１名			
等　級	・精神障害１級	０名	・精神障害３級	０名
	・精神障害２級	１名	・自立支援医療	１名
他法他施策	・生活保護	１名	・介護保険	０名

○就労定着支援事業

摘　要	内　容
対象者	（年度末）　　３名

７．財務管理実績

（１）受注状況

摘　要	内　容
印　刷	５１７件
園　芸	２１４件
受注生産	２８件

（２）収支額

摘　要	収　入	支　出	差　額
印　刷	１６,２３４,２９３円	１０,７２７,９６３円	５,５０６,３３０円
園　芸	７,６８１,９０２円	２,９７８,１６２円	４,７０３,７４０円
受注生産	１,２０８,２７０円	１７９,０９８円	１,０２９,１７２
その他	６７,１９２円	―	６７,１９２円
預金利息	２０４円	―	２０４円
合　計	２５,１９１,８９７円	１３,８８５,２２３円	１１,３０６,６７４円

（３）作業工賃

摘　要	就労継続支援Ｂ型	就労移行支援
工賃支払額	１２,９９８,０００円	７４３,５６６円
延べ利用者	３２４名	２９名
平均支払額	４０.１１７円	２５,６４０円

（４）賛助金

摘　要	内　容
件数	１１４件
賛助金額	７５３,０００円

Ⅶ．収益事業の本年度事業報告

１．概要

自己財源の確保を目途としてその収益を社会福祉事業または一定の公益事業に充てるための収益事業を展開しました。

２．事業内容

事　業
・市民会館内売店運営 ・自動販売機設置事業 ・駐車場管理事業

３．財務管理実績

（１）市民会館売店事業

摘　要	内　容
開店日	２２日
売上収入	４０２,１２８円

（２）自動販売機設置事業

摘　要	内　容
年度初	２０台
新規契約	０名
契約解除	０名
年度末	２０台
寄付金収入	２,３６０,５７２円

（3）駐車場管理事業

摘　要	内　容
のべ契約	７９台
駐車料収入	４２９,５８９円